

第10回 旭川脳卒中地域連携研究会

2018年8月8日(水) 18:30～19:50

旭川市曙1条1丁目1-1 旭川赤十字病院 外来棟2階 講堂

セッション1

座長

旭川赤十字病院 第一脳神経外科部長 瀧澤 克己

1. 『当院における長期ボツリ又ス療法継続患者の経過報告』

旭川医科大学病院 理学療法士 呂 隆徳

2. 『在宅脳卒中者が地域内へ歩行を拡大するために必要な要素 ～運動機能・心理・社会的側面からの多角的検討～』

旭川リハビリテーション病院 理学療法士 内藤 考洋

3. 『脳卒中患者における栄養指導の実際』

旭川赤十字病院 栄養課 田辺 亜梨沙

セッション2

座長

旭川赤十字病院 脳神経内科部長 浦 茂久

4. 『非弁膜症性心房細動に対する抗凝固療法』

旭川赤十字病院 脳神経外科 医師 寺西 亮雄

5. 『急性期脳卒中患者の上肢麻痺に対する電気刺激療法の効果』

旭川医科大学病院 作業療法士 田中 団

6. 『地域連携・当院の取り組み

脳卒中病院前救護(PSLS)脳卒中初期診療(ISLS)』

大西病院 脳神経外科 医師 窪田 貴倫

【お問い合わせ】

旭川脳卒中地域連携委員会

事務局：旭川赤十字病院 医療秘書課

TEL 0166-22-8111 (内1401)